

取扱説明書

MQ119B

SDカードを初期化をする場合は慎重に行ってください。初期化をする場合はPCでFAT32形式を選択し初期化して下さい。本製品を運用した結果の他への影響については、責任は負いかねますのでご了承ください。本製品は急速充電（PD）に対応しておりません。ご注意ください。

使用前には充電を行ってください。充電は5V/1AのUSB電源に接続してください。充電所要時間は約4時間です。（出力電流1A以下の充電電源を使用しないでください。）充電やパソコン接続時は必ず付属のケーブルを使用してください。ノートPCからなど出力が低い機器からの充電は避けて下さい。長期間使用せずに保管する場合は定期的に充電することをおすすめします。



※microSDHC/XCカードは別売りです。

カメラレンズ部分を180°回転させて記録した映像や画像は、180°回転した状態で記録されます。

SDカードの相性は保証対象外です。PCに接続する場合は付属のUSBケーブルをご使用ください。データのコピーや削除などはパソコン上で行って下さい。使い方はパソコンのマニュアルをご確認下さい。録画したデータをハードディスクにコピーして再生することをおすすめします。推奨再生プレイヤーは「GOMプレイヤー」や「VLCプレイヤー」です。WEB検索にて無料入手できます。SDカードには、同じように見えてmicroSD、microSDHC、microSDXCと種類があります。常に映像を書込む必要のある動画の場合、カードに一定レベル以上の転送速度（クラス10、V30など）がないと、きちんとデータが書き込めないこともあります。機器の相性により特に、東芝製（KIOXIA）のカードや古いSDカードなどで書き込みが上手くいかない場合がありますので、できるだけ新しいものをご使用下さい。詳細などは各SDカードメーカーにお問合せ下さい。

充電 お使いの前に必ず充電を行ってください。充電しないと動作しません。

付属のUSBケーブルを本体に差し込みACアダプター（非付属）につなぎます。※充電時はピンクランプが点灯します。満充電になると青ランプが点灯します。※PC接続した場合、ピンクランプ点灯・緑ランプ点滅でリムーバブルディスクとして認識されます。※フル充電まで約5～6時間かかります。※ロットによってランプの色が変わることがあります。

microSDHC/XCカードのセット microSDHC/XCカード（別売）をセットしないと動作しません。

※microSDHC/XCカード無で電源ONにすると青ランプが点滅し、約3分後電源OFFになります。※SDカードの容量不足時は青・緑ランプ同時点滅します。microSDHC/XCカードを、図の向きで「カチッ」と手応えがあるまで押し込みます。外す時は、microSDHC/XCカードを押すと、飛び出します。

電源操作 ※待機状態で何もしないと、約3分後にオートオフ（動体検知時を除く）

電源ON：「電源/録画ボタン」を長押しします。ステータスランプ（以降ランプと表記）が青色点灯を続けます。（待機状態）
※待機状態にならないとボタン操作を受けません。
電源OFF：「電源/録画ボタン」を長押しします。数秒後ランプが消灯します。

動画撮影 連続録画：5分単位（循環録画）、8分単位（非循環録画）、（最大約5時間）

※解像度の切替は [SETTINGS.TXT] の1番目のパラメータで行ってください（「各種設定」参照）
開始：
①待機状態で「電源/録画ボタン」を短く押します
②青ランプが3回点滅し、その後消灯します。（録画開始）
停止：
①録画状態で「電源/録画ボタン」を短く押します。
②保存して録画停止→青ランプが点灯します。（待機状態）

録画状態の確認：録画中に「録音ボタン」を押します。
青ランプが点滅→録画状態
点滅しない→録画状態でない

赤外線ライト 照射距離 約6m ※録画する前に赤外線をオンにしてください。

①待機状態で「録音ボタン」を長押しします。
②+ 緑ランプが点灯します。→赤外線ライト ON
③再度「録音ボタン」を長押しして赤外線を停止します。
赤外線照射状態の確認：赤外線照射中に「録音ボタン」を押します
+ 緑ランプが点灯→赤外線照射中
点灯しない→赤外線照射していない

※動画撮影中に赤外線をオフにすると動画撮影もオフになりますのでご注意ください。

ボイスレコーダー

開始：
①待機状態で「録音ボタン」を短く押します
②緑ランプが3回点滅し、その後消灯します。（録音開始）
停止：
①録音状態で「録音ボタン」を短く押します。
②保存して録音停止→青ランプが点灯します。（待機状態）
録音状態の確認：録音中に「電源/録画ボタン」を押します
緑ランプが点滅→録音状態
点滅しない→録音状態でない

リセット

不具合時に本体横のリセット穴をクリップ等で押してください。

外部電源操作

ACアダプター（非付属）等に接続して青ランプが点灯したら操作可能です。

動体検知録画

※動体検知を使用するかどうかは、[SETTINGS.TXT] の3番目のパラメータで行ってください（「各種設定」参照）
※動体検知 ON の場合、本体起動時に青ランプが点灯後に点滅→消灯します。
①動体検知待機中は青ランプ点灯
②動きを検知すると青ランプが点滅→消灯して録画を開始
③1分～5分（循環）、8分（非循環）の録画を行う
④青ランプ点灯（待機状態）

PCとの接続

①カメラに付属のUSBケーブルを差し込み、反対側をPCのUSB端子に差し込みます。
②数秒後「コンピュータ」画面で「リムーバブルディスク」として認識されます。（赤ランプ点灯・緑ランプ点滅）
③取り外す時は、タスクトレイの「ハードウェアの安全な取り外し」アイコンをクリックして、本製品を選び、「「USB大容量記憶装置」はコンピュータから安全に取り外すことができます。」と表示されてから外してください。

各種設定

①本体にSDカードを入れて、電源を入れます。
②起動処理が完了したら、電源を切り、SDカードを取り出す、または、PCに本体を接続してください。
SDカードのルートに [SETTINGS.TXT] というファイルが作成されています。
初期値は「1,1,0,1」になっています。

③パラメータを書式を変えずに半角・小文字にて変更し、保存してください。

- 1 番目のパラメータ…解像度 0:1280×720p, 1:1920×1080p
- 2 番目のパラメータ…自動上書き保存 0:OFF, 1:ON
- 3 番目のパラメータ…動体検知 0:OFF, 1:ON
- 4 番目のパラメータ…時間透かし 0:OFF, 1:ON

④保存した SD カードを本体に戻して再度電源 ON⇒設定が読み込まれます。

表示日時の設定

- ①本体に SD カードを入れて、電源を入れます。
起動処理が完了したら、電源を切り、SD カードを取り出す、または、PC に本体を接続してください。
- ②SD カードのルートに [SETTIME.TXT] というファイルが作成されています。
初期日付は「2017-03-28,23:59:59」になっています。
- ③日付を変更して上書き保存してください。
- ④保存した SD カードを本体に戻して再度電源 ON⇒設定が読み込まれます。

⚠ ご注意

- 電源 ON の直後は内部で起動処理を行っていますので、数秒待ってからボタン操作を行ってください。
- 本製品は非防滴・非防水です。感電や故障の原因になりますので、水に濡れない環境でご使用ください。
また濡れた手で製品を触ったり、電源コードの抜き差しをしないでください。
- USB ケーブルは無理に曲げたり、ひっぱったり、たばねたりしないでください。
- 分解、改造は絶対にしないでください。故障等の原因になります。また製品保証対象外となります。
- 必ず本製品の付属品をお使いください。他製品を使った場合、故障・不具合などの原因になります。
- 撮影は被写体から 50cm 以上離してください。近すぎると焦点が合わないことがあります。
- 本製品は精密機器です。取扱いには充分ご注意ください。

※microSDHC/XC カードについては、まれに相性合わない銘柄があるため、万が一メモリーカードがカメラに認識されない場合は、別のカードでお試しく下さい。

製品スペック

カラー	ブラック	動画解像度	1920×1080 px, 1280×720px
動画フォーマット	AVI	動画圧縮形式	M-JPEG
フレーム数	30FPS	静止画(写真)	なし
メモリ容量	microSDHC/XC カード(別売) fat32:32GB, exfat:128GB まで対応	本体重量	約 40g
本体サイズ	約 32×15×94mm(W×H×D)	充電方法	AC アダプター(非付属)または USB
充電時間	約 5～6 時間	連続録画時間	1080px 約 6～7 時間(複数に分割)
防水機能	なし	対応 OS	Windows7/8/10

付属品

本体・USB ケーブル・本書

Mani@Q TA サポートメール：maniaq@outlook.jp

製品保証書

クリップ型ビデオカメラ MQ119-B

お買い上げ日 (商品到着日)			
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
	お電話番号		
販売店記載欄		製品保証期間 (製品到着日より)	
		1ヶ月	

領収書・納品書(コピー)添付欄

この製品保証書は下記の保証規約の内容で、無料修理または交換をお約束するものです。
購入日と購入店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合保証対象外となりますので、必ず大切に保管をお願いします。

保証規約

- 【1】保証期間は、お買い上げの日から1ヶ月です。
保証期間の過ぎた商品や、購入日と販売店が証明できるもの(販売店が発行する領収書・レシートや納品書等)がないものは有償修理となりますので、本書と一緒に大切に保管してください。
- 【2】保証適用除外事項について
次のような場合および事項については、保証期間内であっても保証の適用外とします。なお保証適用外の事由によって生じた製品の修理・交換に関しては、理由の如何にかかわらず有償修理対応となります。
A. 商品購入日と購入店を証明できるもの(販売店が発行する領収書・納品書・レシート等)を紛失された場合。
B. 保証書を紛失・改竄された場合。保証受付の際に提示なき場合。本保証書に必要事項が明記されていない場合。
C. 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された場合。
D. 改造等の保証外動作を行った場合。
E. 製品運搬中の衝撃・振動等による故障・損傷の場合。
F. 落下や衝撃、強度の振動によって製品に故障または損傷が生じた場合。
G. 不良製品があった際、その不良部分につき発売元に申し出なく、自己で修正を試み他の製品に損害を与えた場合。
H. 製品不具合発生の原因が、火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等の外部的要因による場合。
I. 極端な高温または低温の過酷な環境下での使用において故障または損傷が生じた場合。
J. 日本国外で使用された場合。
- 【3】免責事項
A. いかなる場合においても、内蔵メモリーまたはメモリーカード内に蓄積されたデータに関して、その保存および保持は一切保証いたしません。
B. 輸送中における故障・損傷については、発売元は一切その責を負いません。
C. 法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、製品の使用、または使用不能から生ずる損害(事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、またはその他の金銭的損害を含む)に関しては、発売元では一切の責を負わないものとします。
D. 製品および発売元サービスに関して、発売元の責に帰すべき事由によりお客様に損害が生じた場合には、発売元は製品のご購入代金を上限として、その損害賠償責任を負うものとします。但し、その損害賠償の範囲は、現実発生した直接かつ通常の損害に限るものとします。
E. 付属ドライバ・ソフトウェアのインストール、操作方法、動作、内容、およびそれに準ずるお問い合わせに対しては、発売元はその対応義務を負わないものとします。
【瑕疵担保責任に関する特約】
商品に添付される保証書等の条件に従い、保証サービスが提供されます。保証書が添付されていない商品および保証書の条件が適用されない商品については、上記「保証期間」「保証適用除外事項」のみの対応となるものとし、法律上の瑕疵担保責任の規定は適用されないものとします。